

<以下、仮訳ですので、ご使用にあたっては原文をご確認ください>

“二酸化炭素排出ピークアウトとカーボンニュートラルの完全、正確かつ全面的な実施する為の新開発理念に関する、中国共産党中央委員会と国務院の意見“（2021年9月22日）

中華人民共和国中央人民政府 新華社北京：10月24日電

CO2 排出ピークアウトとカーボンニュートラルの達成は、習近平同志を中心とした党中央委員会によって下された、国内・国際両面に於ける重大な戦略的決定であり、資源及び環境の制約という問題を解決し、中華民族の持続可能な発展を実現するための避けられない目標であり、未来を共有する人類社会の厳粛な約束事項です。この新しい発展理念を完全に、正確に、そして全面的に実行し、CO2 排出ピークアウトとカーボンニュートラルに向けた作業を確実に実施する為に、以下の方針（意見）を提案する。

【1】 全体的要件

（1）指導思想

新時代の中国の特徴を備えた社会主義についての習近平思想の指導の下に、第19回中国共産党全国大会の精神と・・・以下省略・・・

（2）作業上の原則

CO2 排出ピークアウトとカーボンニュートラルの目標を達成する為に、“全国的統一計画、節約を優先、政府と市場の両輪駆動、国内外のスムーズな連携、及びリスクの防止”の原則を堅持する。

——全国的統一計画。

国全体を配慮し、トップレベルでの設計を強化し、制度の利点を活用し、党と政府が同じ責任を実行し、全ての関係者の責任を統合する。地域の実情に従って施策を実行し、主体的な活動を奨励し、まずCO2 排出ピークアウトを達成する。

——節約を優先する。

エネルギーと資源の節約を第一に考え、全体的な節約戦略を実行し、単位当たりのエネルギー資源消費とCO2 排出量を削減し続け、投入と生産の効率を改善する。シンプルで適切なグリーンで低炭素のライフスタイルを提唱し、発生源から効果的なCO2 排出制御システムを形成する。

——政府と市場の両輪駆動。

政府と市場は共に力を合わせて、新しい全国システムを構築し、化学技術及び制度の革新を強化し、グリーンで低炭素の科学技術革命を加速する。エネルギー及び関連分野の改革を進め、市場メカニズム作用を発揮させ、効果的なインセンティブシステム及び抑制メカニズムを形成する。

——国内外のスムーズな連携。

我国の実情に基づいて、国内及び国外エネルギー資源を調整し、高度なグリーンで低炭素な技術と経験を拡大する。気候変動に対応するために外部と共闘及び協力をする為の全体

計画を立て、国際的な影響力と発言権を継続的に高め、我が国の発展と権益を断固として保護する。

——**リスクの防止。**

汚染削減、CO2 排出削減及びエネルギー安全保障、産業チェーン及びサプライチェーンの安全保障、食料安全保障、人々の通常生活との関係に対処し、グリーンで低炭素社会への移行に伴い発生する可能性のある経済的、金融的、社会的リスクに効果的に対応し、過剰反応を防ぎ、安全な CO2 排出削減を確実に行う。

【2】 主要目標

2025 年迄に、グリーンで低炭素な循環型社会開発の為の経済体系の初歩を形成し、主要産業のエネルギー利用効率を大幅に向上させる。単位 GDP 当たりのエネルギー消費量を 2020 年比で 13.5%引き下げ； 単位 GDP 当たりの CO2 排出量を 2020 年比で 18%引き下げる。非化石エネルギー消費の割合を約 20%に引き上げ、森林カバー率を 24.1%に引き上げ、森林蓄積量を 180 億立方メートル引き上げ、CO2 排出ピークアウトとカーボンニュートラルを達成する為の確固たる基盤を築く。

2030 年迄に、経済的社会的発展及び全体的グリーン変革は大きな成果を達成し、主要なエネルギー消費産業のエネルギー利用効率は国際的先進レベルに到達する。単位 GDP 当たりのエネルギー消費量を大幅に減少させる。単位 GDP 当たりの CO2 排出量を 2005 年比 65%以上引き下げる。非化石エネルギー消費の割合を約 25%に引き上げ、風力発電と太陽光発電の総設備容量を 12 億キロワット以上に引き上げ、森林カバー率を約 25%に引き上げ、森林蓄積量を 190 億立方メートルに引き上げ、CO2 排出ピークアウトを達成し、その後 CO2 排出量を着実に減少させる。

2060 年迄に、グリーンで低炭素な循環型経済体系と、クリーンで低炭素な安全で高効率のエネルギー体系を完全に確立する。エネルギー利用効率を国際的先進レベルに到達させ、非化石エネルギー消費割合を 80%以上に引き上げ、カーボンニュートラルの目標を順調に達成し、生態文明の構築は実り多い成果を達成し、人と自然が調和、共存する新領域を創造する。

【3】 経済的及び社会的発展をグリーン変革に全面的に推進する

(3) グリーンで低炭素な発展計画の主導性を強化する。

CO2 排出ピークアウトとカーボンニュートラルの目標要件を経済社会発展中長期計画に統合し、国家開発計画、国土利用計画、特別計画、地域計画、及び各級地方計画の支援保証を強化する。(以下省略)

(4) グリーンで低炭素な開発区域の配置を最適化する。

主要なインフラストラクチャ、主要な生産能力及び公共資源の配置を引き続き最適化し、CO2 排出ピークアウトとカーボンニュートラルを助長する国土の開発・保護に関する新計画を作成する。北京-天津-河北省の共同開発、長江経済ベルトの開発、広東-香港-マカオのグレートベイエリア建設、長江デルタの統合開発、黄河流域の生態保護と高品質開発等の区域での重大地域戦略の実施に於いて、グリーンで低炭素な開発の方向性と任務の要件を強化する。

(5) グリーンな生産及び生活様式の形成を加速する。

省エネルギー及び排出削減を積極的に推進し、クリーン生産を全面的に推進し、循環経済の発展を加速し、資源総合利用を強化し、グリーンで低炭素な発展水準を継続的に改善する。グリーンで低炭素な製品の供給と消費を拡大し、グリーンで低炭素な生活様式を提唱する。グリーンで低炭素な発展を国民の教育体系に取り入れる。グリーンで低炭素な社会的行動のモデルを作成し展開する。社会全体のコンセンサスとして、全ての人々が参加する良好なモデルの形成を加速する。

【4】 産業構造の徹底的調整

(6) 産業構造の最適化とレベル向上を促進する。

グリーン農業開発を促進し、農業による炭素固定効率を上げる。エネルギー、鉄鋼、非鉄金属、石油化学、建築材料、運輸、建築等の産業や分野における CO2 排出ピークアウトの実施計画を策定する。省エネと炭素削減を目指して、産業構造調整の指導目録を改訂する。鉄鋼・石炭の生産能力削減を実施するための「見直し（回头看）」を行い、容量削減の結果に結びつける。産業分野における低炭素技術革新と DX（デジタルトランスフォーメーション）を促進する。CO2 排出ピークアウトの試験区を建設する。商取引と貿易流通、情報サービス等に於けるグリーン変革を加速し、サービス産業の低炭素発展水準を向上させる。

(7) 高エネルギー消費及び高排出量プロジェクトの盲目的開発を断固阻止する。

新しく建設、拡張する鉄鋼、セメント、平板ガラス、電解アルミ等の高エネルギー消費及び高廃棄物排出プロジェクトは、生産能力と同等量又は削減量の交換を厳密に実施し、石炭火力、石油化学及び石炭化学産業等の生産能力制御政策を導入する。関連分野の国家産業計画に含まれていない、石油精製、エチレン、パラキシレン、石炭からオレフィンへのプロジェクトは一律に新建設及び拡張を許可しない。石炭換算の石油及びガス生産能力の規模を合理的に管理する。高エネルギー消費及び高排出量プロジェクトのエネルギー消費基準を引き上げる。使用量超過分析と早期警告及び窓口規制を強化する。

(8) グリーンで低炭素な産業を大きく発展させる。

新時代の情報技術、生物技術（バイオテクノロジー）、新エネルギー、新素材、高機能機器、新エネルギー車、グリーン環境保護、航空宇宙、海洋機器等の戦略的新興産業の開発を加速する。グリーンな製造体系を構築する。インターネット、ビッグデータ、人工知能、第5世代モバイル通信（5G）等の新興技術とグリーンで低炭素産業との融合を促進する。

【5】 クリーンで低炭素な安全で高効率エネルギー体系の建設を加速する。

(9) エネルギーの消費強度と CO2 排出総量の二重制御を強化する。

省エネルギーを優先するエネルギー開発戦略を遵守し、エネルギー消費量と CO2 排出強度を厳密に管理し、総エネルギー消費量を合理的に制御し、総 CO2 素排出量管理制度を確立し統合する。・・・以下省略・・・メタンなどの非 CO2 温室効果ガスの管理制御を強化する。

(10) エネルギー効率を大幅に向上させる。

経済・社会開発のさまざまな分野に於いて“省エネ”を貫き、産業、建設、運輸、公的機関等の

主要分野で省エネを深め続けて行く。・・・以下省略・・・

(11) 化石エネルギー消費を厳密に管理する。

石炭削減のペースを加速し、「第 14 次 5 カ年計画」期間中の石炭消費の伸びを厳しく制御し、「第 15 次 5 カ年計画」期間中に徐々に削減する。「第 15 次 5 カ年計画」の期間に石油消費量はピーク平衡期に入る。石炭火力発電の発展を調整し、供給とピーク負荷の規制を確保し、石炭火力の設備規模を厳密に制御し、既存の石炭火力発電の省エネ水準の向上と柔軟な変革を加速する。石炭燃焼を徐々に減らし禁止する。シェールガス、炭層メタン、タイトオイル・ガスなどの非従来型石油・ガス資源の大規模開発を加速する。リスク管理を強化し、エネルギーの安全で安定した供給と円滑な移行を確保する。

(12) 非化石エネルギーを積極的に開発する。

再生可能エネルギーによる代替を進め、風力エネルギー、太陽エネルギー、バイオマスエネルギー、海洋エネルギー、地熱エネルギー等を精力的に開発し、非化石エネルギー消費の割合を継続的に増やす。・・・一部省略・・・。地域の状況に応じて水力発電を開発する。安全かつ秩序ある方法で原子力を積極的に開発する。・・・一部省略・・・。水素エネルギーの「生産、貯蔵、輸送、使用」チェーン全体開発を調整し、促進する。・・・以下省略・・・

(13) エネルギー体系・機構の改革を進める。

電力市場の改革を全面的に推進し、電力の流通販売における独立した市場を育成し、中長期市場、スポット市場、補助サービス市場間の連携メカニズムを改善し、市場取引規模を拡大する。電力網システムの改革を推進し、主に再生可能エネルギーを消費する增量配電網、マイクログリッド、及び分散型電源の市場を明確にする。エネルギー貯蔵とピーク調整機能に基づく新しい電力設備開発機構の形成を加速する。電力とその他エネルギー源等の市場価格設定機構を改善する。省エネの観点から、電気料金の改革を進め、送配電の価格構造を調整し、競争力のある電気料金を完全に自由化していく。石炭、石油、ガスなどの市場改革を推進し、エネルギー統一市場の改善を加速する。

【6】低炭素（低 CO2 排出）交通運輸システムの構築の加速

(14) 交通運輸手段を最適化する。

総合的な三次元輸送網の構築を加速し、マルチモーダル輸送（複数交通機関の連携）を精力的に開発し、総合輸送における鉄道と水路の割合を増やし、輸送エネルギー消費と CO2 排出強度を削減し続ける。・・・以下省略・・・

(15) 省エネで低 CO2 排出車を推進する。

新エネルギー及びクリーンエネルギーの車両及び船舶の開発を加速し、高度道路交通システムを促進し、鉄道の電化を促進し、水素燃料補給ステーションの建設を促進し、港に寄港する船舶が使用する陸上電力の正常化を促進する。便利で効率的で適度に高度な充電・交換電力網システムの構築を加速する。燃料車・船舶のエネルギー効率標準を引き上げ、交通運輸機器のエネルギー効率標識制度を改善し、エネルギー消費量及び CO2 排出量の多い旧式車両及び船舶の排除を加速する。

(16) 低 CO2 排出の移動手段を積極的に指導する。

都市軌道交通、バス専用車線、高速交通システム等の大容量公共交通インフラの構築を加速し、自転車専用レーンや歩行者専用レーン等の都市内での低移動速度システムの構築を強化する。法律、経済、技術、行政等の手段を総合的に使用し、都市交通渋滞管理力を強化する。

【7】 グリーンで低炭素な都市・農村の建設における開発品質の向上

(17) 都市・農村の建設及び管理モデルの低炭素変革を促進する。

都市・農村の計画、建設、管理の全ての側面で、グリーンで低炭素の要件を完全に実行する。・・・
以下省略・・・

(18) 省エネ・低炭素の建物を精力的に開発する。

新築建造物の省エネ標準の向上を継続し、超低エネルギー消費、ゼロエネルギー消費、低炭素建造物の大規模開発を加速する。・・・以下省略・・・

(19) 建物のエネルギー構造の最適化を加速する。

建物への再生可能エネルギーの適用を進め、使用エネルギーの電化と低炭素化を促進する。建物屋上での太陽光発電を実施し、暖房、生活用温水、炊事等の電化率を大幅に向上させる。・・・
以下省略・・・

【8】 グリーンで低炭素な主要技術の研究、応用を強化

(20) 基礎研究と最先端技術を強化する。

CO2 排出ピークアウトとカーボンニュートラルを支援する科学技術の行動計画を策定し、カーボンニュートラル技術開発ロードマップを作成する。「公開・入札制度」（“揭榜挂帅”）を採用して、低炭素・零炭素・負炭素、及び新エネルギーの貯蔵材料・新技術・新設備の研究を実行する。気候変動の原因と影響、及び生態系の炭素吸収源に関する基本的な理論と方法の研究を強化する。高効率太陽光電池、再生可能エネルギーでの水素製造、制御可能な核融合、零炭素産業プロセスのリエンジニアリング等の低炭素最先端技術を促進する。・・・以下省略・・・

(21) 高度で適用可能な技術の研究開発と利用を加速する。

大規模で環境に優しい風力発電、太陽光発電のグリッド接続のためのスマートグリッド技術の研究を支援する。電気化学や圧縮空気等の新エネルギー貯蔵技術の研究、実証、産業応用を強化する。水素エネルギーの生産、貯蔵、応用のための鍵技術の研究開発、実証、大規模な応用を強化する。工業園区内でのエネルギーのカスケード利用等、省エネ・低炭素技術を推進する。・・・以下省略・・・

【9】 CO2 吸収能力の継続的な統合と改善

(22) 生態系の炭素吸収能力を強化する。

国土利用計画と使用管理を強化し、生態保護のレッドラインを厳守し、生態地域の占有を厳しく管理し、既存の森林、草地、湿地、海、土壌、凍土、カルスト等の炭素固定作用を安定させる。・・・以下省略・・・

(23) 生態系の炭素吸収量を増やす。

生態保護と修復に関する主要プロジェクトを実施し、山地、河川、森林、野原、湖沼、砂漠地

の統合された保護と修復を実行する。・・・以下省略・・・

【10】グリーンで低炭素な開発水準を外の世界に開放する

(24) グリーン貿易体系の確立を加速する。

貿易構造を最適化し、高品質、ハイテク、高付加価値のグリーン製品の貿易を継続的に発展させる。輸出政策を改善し、高エネルギー消費・高排出量の製品輸出を厳格に管理する。グリーンで低炭素な製品、省エネ・環境保護サービス、環境サービス等の輸入を積極的に拡大する。

(25) グリーンな「一带一路」の建設を推進する。

「一带一路」の下で投資協力のグリーン変革を加速する。クリーンエネルギーの開発と利用において、「一带一路」諸国の共同建設を支援する。・・・以下省略・・・

(26) 国際交流・協力を強化する。

気候変動に関する国際会議に積極的に参加し、発展途上国としての中国の立場を遵守し、共通且つ区別のある責任原則、公平原則、及び各自の能力原則を堅持し、我国の発展権益を保護する。「気候変動に関する国際連合枠組み条約」及び「パリ協定」を履行し、我国の長期的な温室効果ガス低排出開発戦略を発表する。・・・以下省略・・・

【11】法律、法規、標準、及び統計監視システムの改善

(27) 法律・法規を改善する。

CO2 排出ピークアウト、カーボンニュートラルの実行に対応していない内容の現行法律・法規を全面的に整理し、法律・法規間の調整、連携を強化する。カーボンニュートラルに特化した法律を研究調査して策定し、省エネ法、電力法、石炭法、再生可能エネルギー法、循環経済促進法等を早急に改訂し、関連する法律・法規の妥当性と有効性を高める。

(28) 標準測定システムを改善する。

CO2 排出ピークアウト、カーボンニュートラルの標準測定システムを確立、改善する。省エネ標準の更新とレベルアップを加速し、エネルギー消費割当、製品・機器のエネルギー効率に関する強制性国家標準及びプロセス建設標準を迅速に改訂し、主要製品のエネルギー消費割当要件を引き上げ、エネルギー消費割当標準の適用範囲を拡大する。エネルギー会計、検査測定認証、評価、審査等の関連標準を改善する。地域、産業、企業、製品等の炭素排出量の検証会計報告標準の改善を加速し、統一された標準炭素会計システムを確立する。主要産業及び製品の温室効果ガス排出標準を制定し、低炭素製品標準表示制度を改善する。関連する国際標準の制定に積極的に参加し、標準の国際的な繋がりを強化する。

(29) 統計的な監視・測定能力を改善する。

電力、鉄鋼、建設等の業界に於けるエネルギー消費の統計的監視と測定システムを完成させ、主要なエネルギー消費組織体のエネルギー消費のオンライン監視システムを構築する。CO2 排出量の統計的会計能力を構築し、実測値の情報化レベルを向上させる。・・・以下省略・・・

【12】政策システムの改善

(30) 投資方針を改善する。

政府が投資指導の役割を十分に発揮し、CO2 排出ピークアウトとカーボンニュートラルに相

応しい投融資システムを構築し、石炭火力発電、鉄鋼、電解アルミニウム、セメント、石油化学等の高炭素プロジェクトへの投資を厳しく管理する。省エネ・環境保護、新エネルギー、低炭素輸送機器及び組織化方法、炭素の回収・利用と貯蔵等のプロジェクトへの支援を拡大する。社会資本の参加政策を支援・改善し、市場参加者によるグリーン低炭素分野への投資を刺激する。国営企業は、グリーン低炭素投資を増やし、積極的に低炭素・零炭素・負炭素技術の研究開発と応用を実行する必要がある。

(31) グリーンファイナンスを積極的に展開する。

グリーン低炭素分野への金融商品及びサービスの開発を秩序正しく促進し、CO₂ 排出削減のための金融政策ツールを設立し、マクロプルーデンス評価フレームワークにグリーンクレジットを組み込み、銀行等の金融機関がグリーン低炭素プロジェクトに対して長期間で低コストの資金を提供するように指導する。・・・以下省略・・・

(32) 財政及び税の価格政策を改善する。

各級の財政は、グリーン低炭素産業の発展、技術研究開発等への支援を増やす必要がある。政府のグリーン調達標準を改善し、グリーン低炭素製品の調達を増やす。環境保護、省エネ節水、新エネルギーとクリーンエネルギーの車両と船舶に対する税制上の優遇措置を実施する。炭素排出削減に関連する税政策を研究する。再生可能エネルギーの大規模開発を促進するための価格制度を確立、改善する。・・・以下省略・・・

(33) 市場志向の制度構築を促進する。

公的資源取引プラットフォームに依り、全国二酸化炭素排出権取引市場の構築、改善を加速し、市場範囲を徐々に拡大し、取引の種類と取引方法を充実させ、配当の配分管理を改善する。炭素吸収源取引を全国二酸化炭素排出権取引市場に組み込み、炭素吸収源の価値を反映できる生態保護及び補償制度を確立する。企業や金融機関等の炭素排出量の報告と情報開示制度を改善する。エネルギー使用権の有償使用と取引制度を改善し、全国エネルギー使用権取引市場の構築を加速する。・・・以下省略・・・

【13】実用的な組織的実行の強化

(34) 組織の指導力を強化する。

CO₂ 排出ピークアウトとカーボンニュートラルの作業に対する党中央委員会の集中的統一指導力を強化し、CO₂ 排出ピークアウトとカーボンニュートラル作業に関する指導小組による指導及び調整により CO₂ 排出ピークアウトとカーボンニュートラルの作業が行われる。・・・以下省略・・・

(35) 全体調整を強化する。

国家発展改革委員会は、全体調整を強化し、2030 年迄に CO₂ 排出ピークアウト行動計画を組織的に実施し、カーボンニュートラル作業計画を強化し、各地域及び各関連部門の CO₂ 排出ピークアウトとカーボンニュートラルの目標任務の進捗状況を定期的に計画見直しする必要がある。・・・以下省略・・・

(36) 地域の責任を統合する。

主要幹部の生態文明建設責任制度を実施するために、地方各級党委員会と政府は、CO₂ 排出ピークアウトとカーボンニュートラルの責任を担い、目標とタスクを明確にする必要があります。

実施措置を策定し、CO2 排出ピークアウトとカーボンニュートラルの達成に意欲的に貢献しなければならぬ。

(37) 厳密に監督、評価する。

各地域は、CO2 排出ピークアウトとカーボンニュートラルに関連する指標を経済的および社会的発展の包括的な評価システムに組み込み、評価の重みを増やし、指標の拘束を強化する必要があります。CO2 排出ピークアウト及びカーボンニュートラルの目標と任務実行の状況評価を行い、規制に従って、優れた仕事をしている地域、組織、個人に対して表彰し奨励する。・・・
以下省略・・・

【我要纠错】 责任编辑：宋岩